第9号　2020年10月発行

市立秋田総合病院 新病院建設　工事かわら版

■工事状況

免震装置の取付工事が完了し、10月下旬から鉄骨工事を開始しています。

鉄骨の柱や梁はいくつかの階数をまとめて組み立てていきます。新病院の医療棟は13階建てになりますが、全６回の工程で組み立て完了を目指します。また、外周部擁壁や１階内壁などのコンクリート躯体工事も上記鉄骨工事と並行して行っていくため、今後も資材搬入用車両の入場が多数あります。安全第一で工事を進めて参りますので、工事へのご協力をよろしくお願いいたします

定点写真（10/26撮影）

■免震装置（積層ゴム支承）取付

新病院の医療棟は免震構造を採用しています。基礎部分と建物部分を切り離した間に積層ゴム支承を取り付けることで、建物に伝わる地震の揺れを軽減し、建物自体はもちろんのこと建物内部の被害を最小限に抑えます。

免震装置取付状況

■寒中コンクリート打設勉強会の実施

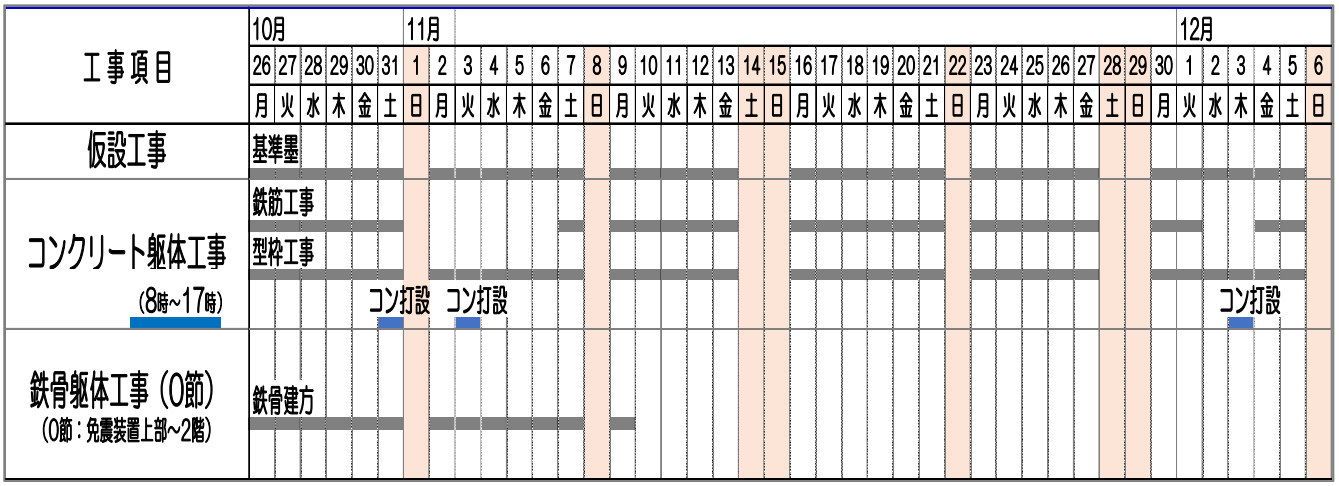
冬期間のコンクリート打設に向け、若手現場担当者を中心に「寒中コンクリート」の勉強会を実施しました。コンクリートは外気温が低い場合、表面が凍結し、硬化不良を起こします。適切な硬化を促すための打設や養生方法について学びました。

寒中コン勉強会

※空気が乾燥し、ウイルスが活発になる季節となりました。手洗い・うがいや密閉空間の適度な換気により、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染防止に努めてまいります。

■工事予定

進捗状況および天候によって、予定から工事内容が変更する場合があります。（予備日で対応）
＊コンクリートの打設量に応じて、作業時間が朝7時から夜19時までとなる場合もありますので、ご了承ください。



すべては患者さんの「笑顔」のために！

工事かわら版を毎月発行します。次回は11月下旬です。
発行：清水・佐々木・長谷駒・羽後・ヌノタニＪＶ
工事のお問合せは　018-838-6061　へどうぞ